

■ご挨拶

2008年を迎えて

—風力発電の促進に微力を—

日本風力発電協会 事務局長 岩田 陸

はじめに

この9月より、事務局長を務めさせて頂いております。題目にも唱えました通り、日本の風力発電の促進に微力を捧げたいと思い、本業界に舞い戻って参りました。2年ほど、業界を離れておりましたので、勉強し直さねばなりません。また、先輩諸兄のご指導、ご鞭撻も賜りたく、よろしくお願い申し上げます。

自己紹介など

総合商社に入社して、30年余り、その殆どを投資関連業務に従事してきました。投資計算から始まって、投資判断決定、資金調達から会社設立、育成運営、買収、撤退などを、管理部門から営業部門までのいろいろな立場で経験させて戴きました。

総合商社は、ラーメンからロケットまでと、言われております。しかし、一人の商社マンにとってみれば、ラーメンを担当したらずーっとラーメンだけ、ついでに、饅頭粉ぐらいはやりますが、ロケットを担当したら、その近辺の業界で一生を終えます。

幸いにも、投資という切り口から、いろいろな業界を見ることができました。プロパン業者の買収に始まって、海洋開発、ゴルフ場、ファッションアパレル、土木設計、生コンなど、足を突っ込んだ業種は数知れず。また、管理部隊としてバックで支援を行なっていただけでなく、実際、現場で会社設立の登記申請から、マネージメントを、そして清算事務までもやれたことは、今となってみれば、良い経験になりましたし、楽しい思い出になっております。

しかし、海外業務経験は中国上海での投資会社に出向しただけで、その大半を国内業務で過ごしました。その為、語学力に極めて落つところが在ります。不思議と使わずに済んだことにより、勉強もせず、これは、わが人生の最大の汚点となり、今になって苦勞をしています。

風力との関わり

上海から帰ってきて、環境ビジネスを支援せよ、ということで、風力発電に関わるようになりました。まだ入札制度が始まる前で、業界全体が、前途揚々としておりました。

しかし、先ずは、「イヌワシ」に負けました。「イヌワシ！総合商社に勝つ、、、」などと大見出しにもなりましたので、ご存知の方も多いと思われます。関与したサイトが、妙に、鳥ちゃんや、お花さん、蟻くんたちと縁がありました。あまり、具体的な話しをすると、まだちよつと、問題があります。よって、風力業界に身をおいたお蔭で、いろいろと動物界、植物界にも知見を深めることができました、と申し上げることに止めます。

そうこうした挙句は、工業団地を利用するというアイデアでした。工業団地ですから、余り、自然との関わりを気にすることも無く、系統などのインフラも充分です。関わった発電所は、いずれも港に近い工業団地を開発するものでした。其の内の一つは、団地からも食み出して、隣接する港湾の水路に建てるといふ、今から思えば、まあ、よくやったね、、、と思われるものでした。

そして、建設中からも、目の前の日本海、また、太平洋を見ては、洋上に進出すべく、次はお前だと、睨んでおりました。

その後、風力業界を離れ、管理部隊に異動したのですが、風力への思いは切れず、久方振りに舞い戻って参りました。

事務局運営について

ほぼ、2年近く運営頂いた斉藤（哲）さんの後を努めることになりましたが、係る協会という団体の運営は初めてであり、皆様にご迷惑をお掛けすることあると思います。事務局員も原田さんから吉川さんに代わりました。長、員とも事務処理に慣れぬ点も出てくるかと、、、、しばし、ご容赦頂ければと思います。